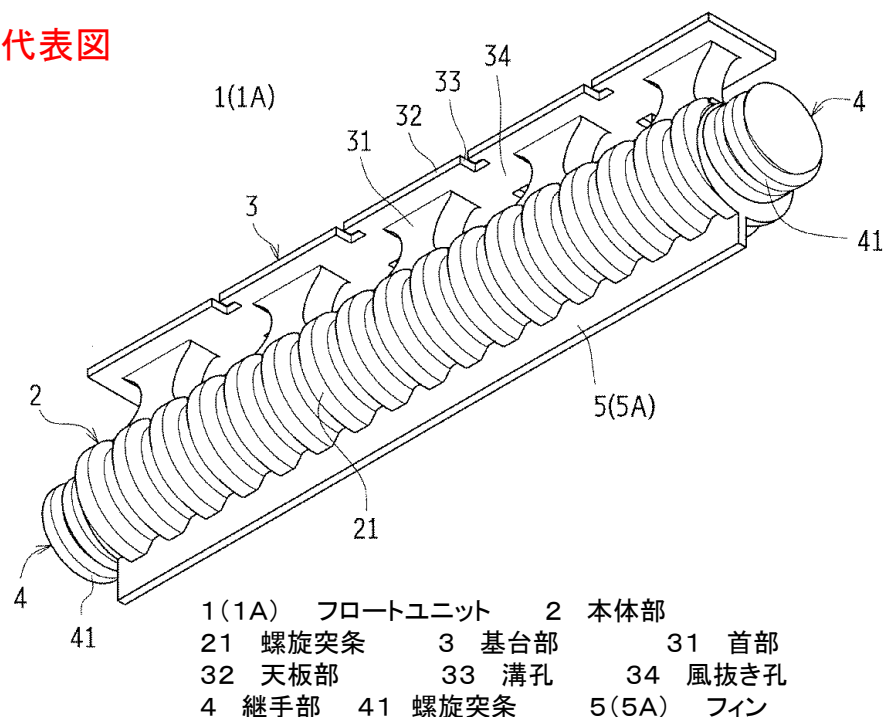


建設・土木

水上での浮遊姿勢が安定したフロートユニット

発明の名称	フロートユニット、フロートおよび浮体構造物		
出願人/権利人	株式会社トシプラ	発明者	利川 舞子、利川 暉
出願日	平成30年2月6日	出願番号	2018-019295
公開番号	-	特許番号	6458178
法的状態	登録中		

代表図



発明の概要

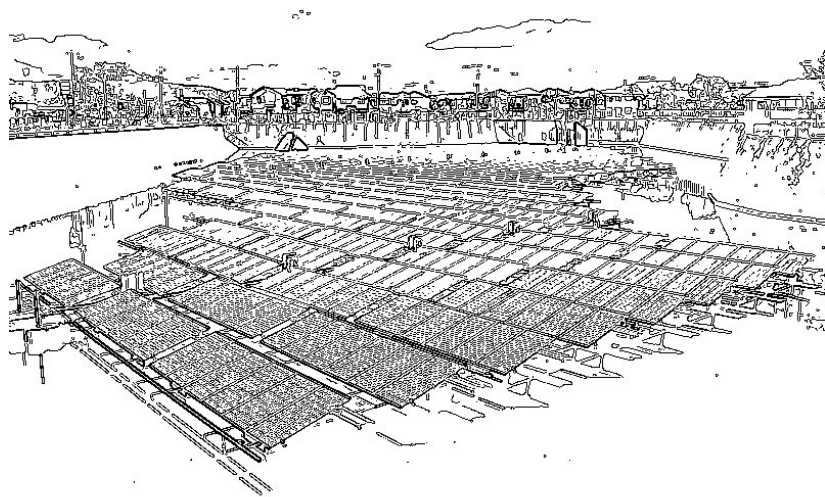
合成樹脂製のフロートユニットと、それを複数個、連結して構成されるフロートと浮体構造物

特徴

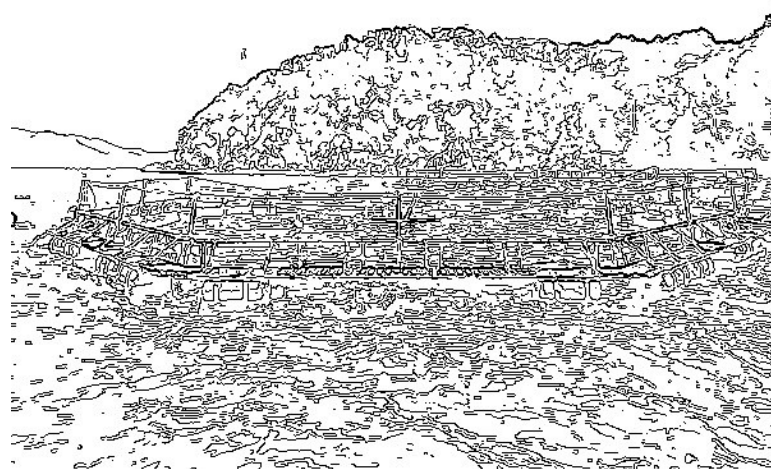
従来のフロートユニットは安定させるためにアンカーが必要で、手間やコストがかかってしまう。

本発明は、水上での浮遊姿勢をより安定させ、陸上から水上への搬送も容易になるような構造のフロートユニットである。下部に設けられたフィンが水に対する抵抗を増大させるので、風に煽られにくくなって浮遊姿勢が安定する。また、フィンが船のキールのように剛性を高めるので、全体の強度も向上する。さらに、フィンの下縁が直線状に形成されていることで、コロ車の上を滑らせて搬送する際の作業性も改善される。例えば陸上の地面や人工舗装面、氷上その他の平坦面に設置できる。

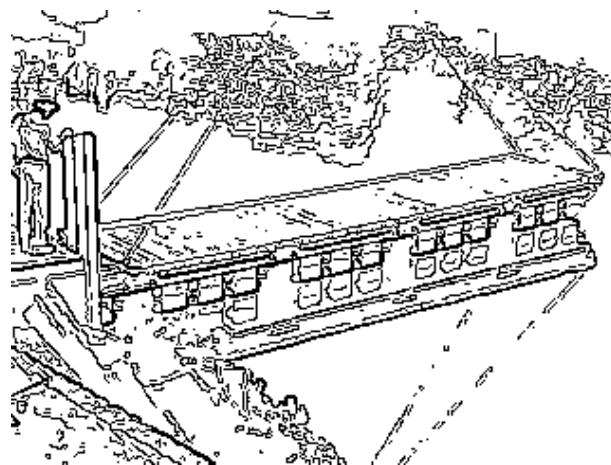
応用の可能性



水面上の太陽光パネルフロート



養殖場フロート



浮棧橋

など

応用の可能性

- ・水面上の太陽光パネルフロート
- ・養殖場フロート
- ・浮棧橋

など

本技術の活用が見込める企業の一例

- ・三井住友建設株式会社
- ・株式会社ウエストエネルギーソリューション
- ・エナジーバンクジャパン株式会社
- ・東和アークス株式会社
- ・株式会社マツイ

- ・株式会社松屋
 - ・株式会社林養魚場
 - ・株式会社モルテン
 - ・ゼニヤ海洋サービス株式会社
- など

株式会社トシプラの当発明に関する最新動向

- ・同社のホームページにおいて、本件特許に関連する製品の情報が掲載されている(<https://www.toshipla.com/blank-1?lightbox=dataItem-jpc4as2b1>)。